

# 楽校<sup>HAYAMA</sup> MANABI をつくろう！

少子高齢化、人口減少時代の中、世界は急速に変化し、予測困難なものとなっています。同時に、AIに代表されるデジタル技術の発展により、今より格段に便利で豊かな社会が現実になろうとしています。このようなめまぐるしい時代において、真に必要な教育とはなんでしょうか。

未来を担う子どもたちは、生まれながらにして多様で、優れた学び手です。自ら「気づき・考え・仮説を立て・行動し・振り返る」そんな社会で通用する課題解決サイクルを、自然と繰り返しながら成長していきます。葉山の「楽校」は、子どもたち一人一人の本来の力を信頼し、できるだけ子どもたちに委ねる 自由な学びを目指します。ワクワクする学びと探究の鍛錬から、自律的・創造的・対話的に行動できる社会に生きる力を育てていきます。

また、「楽校」では、大人こそワクワクし続けていることが大切です。学び続けること、学びを通してつながることのすべてを「楽校」と捉え、社会と個人のウェルビーイングを最大化していきます。

「楽校をつくろう！」

この言葉を、葉山の教育に携わるみんなの合言葉に、ワクワクし続けられる未来を切り拓いていきましょう。

# 楽校<sup>HAYAMA</sup> MANABI をつくろう！



## 未来の楽校を考えるワークショップ

町では、新しい社会、新しい学びに対応するため、施設一体型小中一貫校の整備を目指しています。また、学校では、知識を習得する学びに加えて、自ら考え行動できる力を獲得するため、課題解決型学習に力を入れています。

「未来の楽校を考えるワークショップ」では、「楽校をつくろう！」をテーマに、子どもたちの課題解決学習の成果発表や、こどもや学生、学校運営委員の皆さんが参加するグループワークを通して、葉山の未来の楽校について、楽しく考えたいと思います。

実施企画書(案)

葉山町教育委員会

